

ごみ処理施設整備候補地の検討状況について

1 県央ブロックごみ処理施設整備候補地検討委員会開催状況及び予定

※第1回から第3回検討委員会の開催状況は、平成27年度協議会で報告済み。

(1) 第4回検討委員会

開催日時：平成28年2月26日（金） 10:00～11:36

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員9名，事務局職員，コンサル

傍聴者人数：4人，報道3社

会議結果

ア 第1次選定(第1次調査対象地)の検討について

立地回避要件のうち「埋蔵文化財包蔵地」を除く466箇所，約150.5km²を決定した。

イ 『評価対象エリア』の設定及び『調査対象地』の絞込みについて

既存の30コミュニティを41の地域に区分し，収集運搬及び建設コストを考慮し，32の地域を『評価対象エリア』に決定した。

主要道路から1km以上離れた調査対象地を除外することに決定した。

ウ 候補地評価方法の検討について

候補地評価項目及び判断基準(案)の検討を行った。

エ 今後の選定方法について

検討委員会の開催回数を増やし，選定手順の整理を行った。

オ 次回(第5回)検討委員会について

(2) 第5回検討委員会

開催日時：平成28年5月24日（火） 15:00～16:50

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員10名，事務局職員，コンサル

傍聴者人数：10人，報道2社

会議結果

ア 整備候補地検討作業計画について

検討委員会の開催を1回増加したことに伴い，作業計画の見直しを行った。

イ 『第2次調査対象地』の決定について

「埋蔵文化財包蔵地」及び「追加除外要件」の適用し，『第2次調査対象地』として221箇所，約78km²を決定した。

ウ 『第3次調査対象地』の選定方法について

追加除外要件として「都市計画」，「農業振興地域計画」，「浸水想定区域」の設定をした。

エリアによる広域的な評価と調査対象地による狭域的な評価に基づき，

『第2次調査対象地』を選定することとした。

エ 『第1次整備候補地』の選定方法について

調査対象地から施設整備用地を想定し敷地を設定することとした。

簡易評価を実施し，『第1次整備候補地』の選定することとした。

オ 選定方法及び条件等の設定について

候補地評価項目及び判断基準(案)の検討を行った。

カ 次回(第6回)検討委員会について

(3) 第6回検討委員会

開催日時：平成28年6月29日（水） 10:00～12:10

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員10名，事務局職員，コンサル

傍聴者人数：非公開，報道1社

会議結果

ア 『第3次調査対象地』の選定方法について

追加除外3要件を適用した調査対象地134箇所，27エリアを対象に行った評価結果の報告を行った。

エリアの評価点数を係数化し，調査対象地の評価点数に乗じて総合評価とし，その結果に基づき『第3次調査対象地』を選定することとした。

イ 『第1次整備候補地』の選定方法について

簡易評価の項目及び判断基準の検討を行った。

簡易評価結果の順位を基本として，客観的評価を行い『第1次整備候補地』を選定することとした。

ウ 選定方法及び条件等の設定について

候補地評価項目及び判断基準(案)の検討を行った。

エ 次回(第7回)検討委員会について

オ 盛岡市クリーンセンター周辺の状況について

盛岡市クリーンセンター覚書についての説明と，地元町内会等からの陳情書及び申入れと「ごみ処理広域化計画の撤回を求める会」からの要請書についての報告を行った。

(4) 第7回検討委員会

開催日時：平成28年7月29日（金） 13:30～16:05

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員9名，事務局職員，コンサル

傍聴者人数：非公開・報道機関1社

会議結果

ア 第3次調査対象地の決定について

第2次調査対象地134箇所から，「エリア評価」と「調査対象地評価」の結果に基づき「総合評価」を行い，第3次調査対象地として上位50位（60箇所）を決定した。

イ 第1次整備候補地の選定方法について【継続協議】

第3次調査対象地に対して簡易評価，客観的評価を行い，第1次整備候補地（10～12箇所程度）を選定するための方法について協議を行った。

ウ 第2次整備候補地の選定方法について【継続協議】

第2次整備候補地（5～6箇所程度）を選定するための方針及び条件等の設定について協議を行った。

エ 整備候補地スケジュールについて

「整備候補地の情報提供依頼」を行うことによる今後のスケジュール修正について協議を行った。

オ 次回(第8回)検討委員会について

平成28年10月開催予定とし，会議については検討委員会設置要綱第6第5項第1号に基づき非公開とすることとした。

カ 整備候補地（用地）の情報を求めることについて

立地回避要件による除外作業が終了し、今後、整備候補地の選定に当たり、市民等からの情報も反映しながら作業を進めるため、情報提供を求めることとした旨の報告を行った。

キ 会議公開を求める申し入れ書について

検討委員会の会議の公開を求める申し入れが検討委員会委員長あてにあり、その対応について協議を行った。（第6回検討委員会から会議は非公開で実施。）

(5) 第8回検討委員会

開催日時：平成28年10月14日（金）13:30～17:50

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員10名、事務局職員、コンサル

傍聴者人数：非公開

会議結果：

ア 第1次整備候補地について

(ア) 想定建設用地の設定について

第3次調査対象地から、現在の土地利用状況や地形等を勘案し、概ね3～10ha程度を基準に切出した調査対象地を「想定建設用地」として設定した。

(イ) 簡易評価の結果について

想定建設用地を対象に行った簡易評価の結果について確認を行った。

(ロ) 客観的評価の実施について

簡易評価結果の上位から作成した各調査対象地の個票を参考に、収集・運搬の効率性や用地取得の可能性などを考慮して、委員による客観的評価を踏まえた加点減点等による評価を行うこととした。

(ハ) 近接する調査対象地の取扱いについて

第1次整備候補地の選定に当たり、ほぼ同じ条件と思われる近隣の複数の調査対象地の取扱いについて協議を行った。

(ニ) 整備候補地（用地）情報提供について

平成28年8月中旬から9月30日までの期間で受け付けた整備候補地の情報提供について、結果の報告を行った。（情報提供1件）

(ホ) 第1次整備候補地（10～12箇所程度）の選定について

上記(ア)～(ロ)の協議内容を踏まえ、調査対象地の簡易評価結果上位27か所について「客観的評価項目」に基づき委員による評価を行い、総合点数上位17箇所を第1次整備候補地として選定した。

イ 第2次整備候補地の選定方法について

(ア) 評価項目及び判断基準の決定について

継続協議を行ってきた、第2次整備候補地を選定するための、「候補地評価項目及び判断基準」の決定をした。

(イ) 相対的評価の実施について

上記(ア)により候補地評価を行い、その結果に基づき委員による相対的評価を行うこととした。

(ロ) 第2次整備候補地（5～6箇所程度）の選定方法について

相対的評価として行った各委員の採点を集計し、その平均値を候補地評

価の得点に加算した結果に基づき、第2次整備候補地を決定することとした。
ウ 次回(第9回)検討委員会について

平成28年11月開催予定とし、会議は非公開とすることとした。

(6) 第9回検討委員会

開催日時：平成28年11月17日(木) 13:30~16:58

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員9名、事務局職員、コンサル

傍聴者人数：非公開

会議結果

ア 第2次整備候補地の決定について

(ア) 近接候補地について

第8回検討委員会で、第1次整備候補地のうち、近接する候補地については、同一地区から代表候補地を1箇所選定することとしたことから、該当する3地区、8候補地から3候補地を選定した。

(イ) 第1次整備候補地評価結果について

第8回検討委員会において決定した評価項目及び判断基準を基に行った第1次整備候補地の評価結果について確認した。

(ウ) 相対的評価の実施について

第1次整備候補地評価結果を受け、各委員が比較検討し評価項目に基づき、相対的評価を実施した。

(エ) 第2次整備候補地(5~6箇所程度)の決定について

上記(ウ)の採点合計を、委員数から求められる係数で除して得られた点数と、第1次整備候補地評価結果点数の合計により、上位8箇所を第2次整備候補地として現地調査を行うことに決定した。

※8箇所を選定したが、評価点数の積算に誤りがあり、8位が9位に降格したため、上位9箇所までを第2次整備候補地とすることとした。

イ 最終(第3次)整備候補地の選定方法について

(ア) 第2次整備候補地現地調査の実施について

最終整備候補地選定の参考とするため、第2次整備候補地の現況、道路状況及び周辺環境の状況確認を目的に現地調査を行うこととした。

(イ) 最終(第3次)整備候補地(3箇所程度)の選定方法について

第1次整備候補地評価結果及び第2次整備候補地の現地調査結果を踏まえて総合評価とし、その結果を基準に検討委員会の合意で最終(第3次)整備候補地を選定することについて協議を行った。

ウ 次回(第10回)検討委員会について

平成28年11月28日(月曜日)の開催予定とし、会議は非公開とすることとした。

(7) 第10回検討委員会

開催日時：平成28年11月28日(月) 13:00~16:30

開催場所：盛岡市内(第2次整備候補地9箇所)

出席者：委員9名、事務局職員、コンサル

傍聴者人数：非公開

会議結果

ア 第2次整備候補地の現地調査について

第2次整備候補地9箇所を対象に現地調査を行い、アクセスや周辺環境、土地状況等の現況について確認し、各委員による評価を実施した。

イ 次回（第11回）検討委員会について

平成29年1月の開催予定とし、会議は非公開とすることとした。

(8) 第11回検討委員会

開催日時：平成29年1月26日（木）13:30～15:00

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員10名、事務局職員、コンサル

傍聴者人数：非公開

会議結果

ア 検討委員会の選定作業計画について

(ア) 検討委員会の追加開催について

最終整備候補地の選定方法を協議するため、開催回数を1回追加し、全13回の開催をすることとした。

イ 最終（第3次）整備候補地の選定方法について

(イ) 総合評価点の算出方法について

第9回検討委員会終了時点の1次総合評価と現地調査の評価結果を合算する方法について、現地調査の重みをどの程度みるかの協議を行い、定量評価が主である1次総合評価と定性評価の現地調査の比重を等しくし、2次総合評価を行うこととした。

(イ) 最終（第3次）整備候補地の選定方法について

上記(イ)により算出した、2次総合評価結果から、点数上位3箇所程度を最終整備候補地とすることを決定した。

(イ) 第2次整備候補地現地調査評価結果について

第10回検討委員会において実施した、現地調査の評価結果の確認をした。

ウ 検討委員会報告書について

(ウ) 報告書の構成について

先進事例を参考に、候補地選定報告書の構成を決定した。

(ウ) 付帯意見について

各委員が検討し、次回検討委員会で報告し、とりまとめを行うこととした。

エ 次回（第12回）検討委員会について

平成29年2月の開催予定とし、会議は非公開とすることとした。

オ 県央ブロックごみ処理施設整備候補地に係る要望書について

平成29年1月23日付けで盛岡商工会議所・都南地域運営協議会から検討委員会あてに提出された、県央ブロックごみ処理施設整備候補地に係る要望書について内容の報告を行い、次回検討委員会で取り扱いについて再度報告することとした。

カ 盛岡市議会全員協議会への説明について

平成29年2月13日開催予定の盛岡市議会全員協議会で候補地選定の状況報告にあたり、第2次整備候補地9箇所選定までの経過等について説明を行った。

(9) 第12回検討委員会

開催日時：平成29年2月23日（木） 10:00～12:00

開催場所：盛岡市総合福祉センター

出席者：委員10名，事務局職員，コンサル

傍聴者人数：非公開

協議内容：

ア 最終（第3次）整備候補地の選定について

（ア）2次総合評価の結果について

（イ）最終（第3次）整備候補地の選定について

イ 検討委員会報告書について

（ア）報告書の内容について

（イ）付帯意見について

ウ 次回（第13回）検討委員会について

(10) 第13回検討委員会（予定）

開催日時：平成29年3月下旬

開催場所：未定

協議内容：

ア 検討委員会報告書（最終整備（第3次）候補地決定）について

（ア）報告書の内容について

（イ）付帯意見について

イ 今後の整備スケジュールについて

2 ごみ処理施設整備候補地（用地）に関する情報提供依頼の実施について

検討委員会では、ごみ処理施設の整備候補地を選定するため、盛岡市全域を対象に検討を重ね、抽出条件や立地回避要件を設定し、第7回検討委員会終了時点で「第3次調査対象地」として60箇所までの絞り込みを行った。

以降の選定作業に向けて、様々な視点から検討を進めるため、整備候補地に適していると思われる土地の情報を盛岡市民及び盛岡市内に土地を所有している者から求めることとし、下記により受付を行った結果、1件の情報が寄せられた。

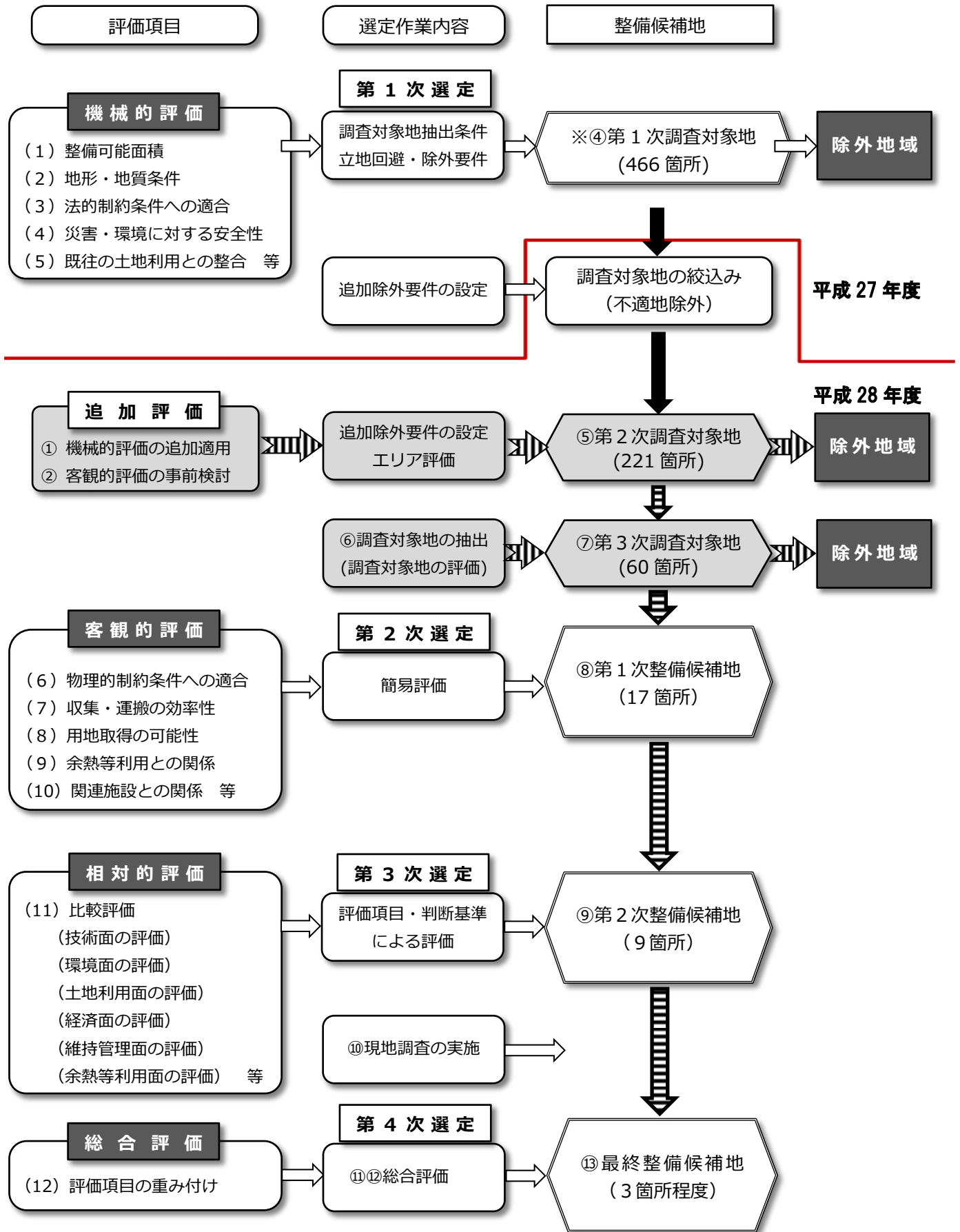
当該土地は「第3次調査対象地」60箇所のうちの1箇所であったことから、検討委員会で「第1次整備候補地」を対象とした評価の際に、「合意形成」の項目で情報提供を加味して取り扱うこととした。

告知方法：ホームページ、広報（8/15号）及び市庁舎等の14施設へ資料の備え付け。
受付期間：平成28年8月15日（月）から平成28年9月30日（金）まで
受付方法：郵送、ファクス、応募フォーム、持参のいずれか
受付対象：盛岡市民及び市内の土地所有者

整備候補地検討作業状況

年月	検討テーマ	検討項目	詳細内容等	
平成 27 年度	9月25日 (金)	第1回検討委員会 ・広域化基本構想説明	●委員長・副委員長選任 ●候補地検討作業計画	
	11月27日 (金)	第2回検討委員会 ・調査対象地の検討	●調査対象地抽出条件の設定 ●立地回避条件の設定<1>	①整備可能面積 ②地形・地質条件 ③法的制約条件への適合 ④災害・環境に対する安全性 ⑤既往の土地利用との整合
	1月20日 (水)	第3回検討委員会 ・調査対象地の検討	●調査対象地の検討 ●立地回避条件の設定<2>	①～⑤の条件に基づき検討 ⑥地形(傾斜15度超)要件 ⑦構造物要件 ⑧不整形地の除外
	2月26日 (金)	第4回検討委員会 ・第1次調査対象地の決定 ・第2次調査対象地の検討	●第1次調査対象地の決定 ●調査対象エリアの設定 ●立地回避条件の追加設定<1>	466箇所 32エリア設定 ⑨調査対象エリア除外要件 ⑩アクセスの容易性
平成 28 年度	5月24日 (火)	第5回検討委員会 ・第2次調査対象地の決定 ・簡易評価方法の検討 ・第3次調査対象地の検討	●第2次調査対象地の決定 ●立地回避条件の追加設定<2>	221箇所(466⇒221) ⑪都市計画要件 ⑫圃場整備要件 ⑬浸水想定区域
	6月29日 (水)	第6回検討委員会 ・簡易評価方法の検討 ・第3次調査対象地の検討	●回避条件設定後の調査対象地 ●エリア評価と調査対象地評価 による第3次調査対象地の評 価方法の検討	(暫定134箇所(221⇒134))
	7月29日 (金)	第7回検討委員会 ・第3次調査対象地の決定 ・簡易評価方法の決定 ・第1次整備候補地の検討	●第3次調査対象地の決定 ●客観的評価による整備候補地 の検討	60箇所 ⑭物理的制約条件の適合 ⑮収集・運搬の効率性 ⑯用地取得の可能性 ⑰余熱等利用の関係 ⑱関連施設との関係
	8月12日 (金)	整備候補地の情報提供依頼	広報(8月15日号), ホームペ ージ等による周知	情報提供: 1件
	10月14日 (金)	第8回検討委員会 ・第1次整備候補地の決定	第1次整備候補地の決定	17箇所
	11月17日 (木)	第9回検討委員会 ・第2次整備候補地の決定	第2次整備候補地の決定	9箇所
	11月28日 (月)	第10回検討委員会 ・候補地の現地調査	現地及び周辺の視察, 確認	
	1月26日 (木)	第11回検討委員会 ・選定方法の検討	最終候補地の選定方法の検討	
	2月	第12回検討委員会 ・最終整備候補地の選定	最終整備候補地3箇所程度を選 定する。	⑳評価項目の重み付け
3月	第13回検討委員会 ・報告書(最終整備候補地 の決定)のとりまとめ	施設の整備の方向性等について, 詳細を詰めるべき事項を確認, 整 理する。	・選定経過及び結果内容 ・周辺住民の理解 ・環境・景観の配慮事項 ・施設の付帯機能(還元施設等)	

備候補地選定フロー



※「○」の中の数字は、検討委員会の回数を示す。

